

【凡例】
サステナビリティレポート：サステナビリティレポート2025（2025年6月発行）
ESGデータブック：ESGデータブック2025（2025年6月発行）
有価証券報告書：2024年9月期 有価証券報告書（提出日：2024年12月20日）
CG報告書：コーポレート・ガバナンス報告書（更新日：2025年2月26日）※

※なお、コーポレート・ガバナンス報告書の参照URLは、日本取引所グループ（JPX）が運営するサイトのURLになります。

| 番号 | 開示事項 | 掲載場所 |
|------------------|---------------------------------|--|
| 共通スタンダード | | |
| GRI2:一般開示事項 2021 | | |
| 組織と報告実務 | | |
| 2-1 | 組織の詳細 | HP：会社情報＞会社概要 HP：会社情報＞国内&海外ネットワーク |
| 2-2 | 組織のサステナビリティ報告の対象となる事業体 | 有価証券報告書：P.5 事業の内容 有価証券報告書：P.8 関係会社の状況 サステナビリティレポート：P.1 本レポートについて ESGデータブック：（各データの集計範囲を記載） サステナビリティレポート：P.1 本レポートについて |
| 2-3 | 報告期間、報告頻度、連絡先 | |
| 2-4 | 情報の修正・訂正記述 | 該当なし |
| 2-5 | 外部保証 | ESGデータブック：巻末 温室効果ガス排出量 検証報告書 |
| 活動と労働者 | | |
| 2-6 | 活動、バリューチェーン、その他の取引関係 | サステナビリティレポート：P.15 CSR方針1 調達＞基本的な考え方・方針 及び ガバナンス・リスク管理 有価証券報告書：P.9 従業員の状況 長谷川香料グループの価値創造ストーリー：P.5 #4 価値創造の源泉 従業員数の重大な変動：なし HP：会社概要 ESGデータブック：P.34 雇用形態別・地域別従業員数（海外連結） |
| 2-7 | 従業員 | 有価証券報告書：P.9 従業員の状況 長谷川香料グループの価値創造ストーリー：P.5 #4 価値創造の源泉 従業員数の重大な変動：なし HP：会社概要 ESGデータブック：P.34 雇用形態別・地域別従業員数（海外連結） |
| 2-8 | 従業員以外の労働者 | 有価証券報告書：P.9 従業員の状況 長谷川香料グループの価値創造ストーリー：P.5 #4 価値創造の源泉 重大な変動：なし ESGデータブック：P.34 雇用形態別・地域別従業員数（海外連結） |
| ガバナンス | | |
| 2-9 | ガバナンス構造と構成 | CG報告書：P.5 機関構成・組織運営等に係る事項 有価証券報告書：P.45 コーポレート・ガバナンスの状況等 サステナビリティレポート：P.9 サステナビリティ推進体制＞ガバナンス＞サステナビリティ推進体制の整備 サステナビリティレポート：P.46 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コーポレート・ガバナンス～ 体制 有価証券報告書：P.45 コーポレート・ガバナンスの状況等 CG報告書：P.16 コーポレート・ガバナンス体制 |
| 2-10 | 最高ガバナンス機関における指名と選出 | コーポレート・ガバナンスに関する基本方針：P.7 取締役・監査役の指名等 コーポレート・ガバナンスに関する基本方針：P.9 独立社外取締役 コーポレート・ガバナンスに関する基本方針：P.12 社外役員の独立性判断基準 サステナビリティレポート：P.47 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コーポレート・ガバナンス～ 体制＞取締役・監査役の多様性 |
| 2-11 | 最高ガバナンス機関の議長 | CG報告書：P.5 機関構成・組織運営等に係る事項 有価証券報告書：P.45 コーポレート・ガバナンスの状況等 企業統治の体制の概要及び当該体制を採用する理由 有価証券報告書：P.52 コーポレート・ガバナンスの状況 役員の状況 第63回定時株主総会招集ご通知：P.8 取締役候補者とした理由／候補者と当社との間の特別の利害関係について 有価証券報告書：P.48 コーポレート・ガバナンスの状況 内部統制システムの整備の状況 有価証券報告書：P.50 コーポレート・ガバナンスの状況 リスク管理体制の整備の状況 CG報告書：P.13 内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況 CG報告書：P.11 リスク管理体制の整備の状況 |
| 2-12 | インパクトのマネジメントの監督における最高ガバナンス機関の役割 | サステナビリティレポート：P.9 サステナビリティ推進体制＞ガバナンス＞サステナビリティ推進体制の整備 サステナビリティレポート：P.12 サステナビリティ推進体制＞ステークホルダー・エンゲージメント サステナビリティレポート：P.46 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～リスクマネジメント～ 体制 サステナビリティレポート：P.9 サステナビリティ推進体制＞ガバナンス＞サステナビリティ推進体制の整備 サステナビリティレポート：P.15 CSR方針1 調達＞ガバナンス・リスク管理 サステナビリティレポート：P.19 CSR方針2 環境 ～環境マネジメント～＞ガバナンス・リスク管理＞推進体制 サステナビリティレポート：P.30 CSR方針3 人権労働 ～人的資本～＞ガバナンス・リスク管理＞推進体制 サステナビリティレポート：P.34 CSR方針3 人権労働 ～人権～＞ガバナンス・リスク管理＞推進体制 サステナビリティレポート：P.37 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生～＞ガバナンス・リスク管理＞推進体制 サステナビリティレポート：P.39 CSR方針4 品質安全＞ガバナンス・リスク管理＞当社の品質保証体制 サステナビリティレポート：P.46 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コーポレート・ガバナンス～ 体制 サステナビリティレポート：P.51 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コンプライアンス～ 体制 サステナビリティレポート：P.53 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～リスクマネジメント～ 体制 サステナビリティレポート：P.56 CSR方針6 インベーション＞ガバナンス・リスク管理 |
| 2-13 | インパクトのマネジメントに関する責任の移譲 | サステナビリティレポート：P.9 サステナビリティ推進体制＞ガバナンス＞サステナビリティ推進体制の整備 サステナビリティレポート：P.15 CSR方針1 調達＞ガバナンス・リスク管理 サステナビリティレポート：P.19 CSR方針2 環境 ～環境マネジメント～＞ガバナンス・リスク管理＞推進体制 サステナビリティレポート：P.30 CSR方針3 人権労働 ～人的資本～＞ガバナンス・リスク管理＞推進体制 サステナビリティレポート：P.34 CSR方針3 人権労働 ～人権～＞ガバナンス・リスク管理＞推進体制 サステナビリティレポート：P.37 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生～＞ガバナンス・リスク管理＞推進体制 サステナビリティレポート：P.39 CSR方針4 品質安全＞ガバナンス・リスク管理＞当社の品質保証体制 サステナビリティレポート：P.46 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コーポレート・ガバナンス～ 体制 サステナビリティレポート：P.51 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コンプライアンス～ 体制 サステナビリティレポート：P.53 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～リスクマネジメント～ 体制 サステナビリティレポート：P.56 CSR方針6 インベーション＞ガバナンス・リスク管理 |
| 2-14 | サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割 | サステナビリティレポート：P.1 本レポートについて サステナビリティレポート：P.9 サステナビリティ推進体制＞ガバナンス＞サステナビリティ推進体制の整備 |
| 2-15 | 利益相反 | 有価証券報告書：P.52 コーポレート・ガバナンスの状況 役員の状況 有価証券報告書：P.66 株式の保有状況 有価証券報告書：P.108 関連当事者情報 CG報告書：P.5 取締役関係 CG報告書：P.7 監査役関係 |
| 2-16 | 重大な懸念事項の伝達 | CG報告書：P.13 内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況 |
| 2-17 | 最高ガバナンス機関の集会的知見 | コーポレート・ガバナンスに関する基本方針：P.6 取締役会の構成 コーポレート・ガバナンスに関する基本方針：P.10 取締役・監査役のトレーニング CG報告書：P.2 補充原則4～11⑤：取締役会・監査役会の実効性確保のための前提条件 |
| 2-18 | 最高ガバナンス機関のパフォーマンス評価 | サステナビリティレポート：P.11 サステナビリティ推進体制＞指標・目標 サステナビリティレポート：P.48 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コーポレート・ガバナンス～ 体制＞取締役会の実効性評価 有価証券報告書：P.63 コーポレート・ガバナンスの状況 役員の報酬等 CG報告書：P.9 取締役報酬関係 サステナビリティレポート：P.45 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コーポレート・ガバナンス～ 基本的な考え方・方針＞役員報酬に関する考え方 |
| 2-19 | 報酬方針 | 有価証券報告書：P.45 コーポレート・ガバナンスの状況 報酬委員会 有価証券報告書：P.63 コーポレート・ガバナンスの状況 役員の報酬等 CG報告書：P.9 取締役報酬関係 サステナビリティレポート：P.45 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コーポレート・ガバナンス～ 基本的な考え方・方針＞役員報酬に関する考え方 |
| 2-20 | 報酬の決定プロセス | 有価証券報告書：P.45 コーポレート・ガバナンスの状況 報酬委員会 有価証券報告書：P.63 コーポレート・ガバナンスの状況 役員の報酬等 CG報告書：P.9 取締役報酬関係 サステナビリティレポート：P.45 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コーポレート・ガバナンス～ 基本的な考え方・方針＞役員報酬に関する考え方 |
| 2-21 | 年間報酬総額の比率 | — |

| 番号 | 開示事項 | 掲載場所 |
|--------------------|--------------------------|--|
| 戦略、方針、実務慣行 | | |
| 2-22 | 持続可能な発展に向けた戦略に関する声明 | HP：サステナビリティ>トップメッセージ サステナビリティレポート：P.3 トップメッセージ サステナビリティレポート：P.5 価値創造ストーリー HP：サステナビリティ> 企業行動規範・主要方針一覧>長谷川香料企業行動規範 HP：サステナビリティ> 企業行動規範・主要方針一覧>CSR方針 HP：サステナビリティ> 環境> 環境マネジメント> 環境理念 HP：サステナビリティ> 環境> 環境マネジメント> 環境安全方針 HP：サステナビリティ> 環境> 環境マネジメント> ISO14001環境方針 HP：サステナビリティ> 社会> 調達> 長谷川香料グループ調達方針 HP：サステナビリティ> 社会> 調達> 長谷川香料グループ・サプライヤーガイドライン（PDF/565KB） HP：サステナビリティ> 社会> 調達> 長谷川香料グループ・サプライヤー選定基準（PDF/335KB） HP：サステナビリティ> 社会> 人権> 人権基本方針 HP：サステナビリティ> 社会> 労働安全衛生・健康> 労働安全衛生・健康推進方針 HP：サステナビリティ> 社会> 品質安全> 品質／食品安全方針 HP：サステナビリティ> カバナンス> コーポレート・カバナンス> コーポレート・カバナンスに関する基本方針（PDF/267KB） HP：サステナビリティ> カバナンス> コーポレート・カバナンス> 取締役の個人別の報酬等の内容についての決定に関する方針 HP：サステナビリティ> カバナンス> コンプライアンス> 長谷川香料グループ贈収賄・腐敗防止に関する方針 HP：サステナビリティ> カバナンス> コンプライアンス> 長谷川香料グループ税務方針 |
| 2-23 | 方針声明 | |
| 2-24 | 方針声明の実践 | サステナビリティレポート：P.16 CSR方針1 調達>戦略 サステナビリティレポート：P.19 CSR方針2 環境～環境マネジメント～>カバナンス・リスク管理>推進体制 サステナビリティレポート：P.21 CSR方針2 環境～気候変動～>カバナンス・リスク管理>カバナンス・リスクマネジメント体制 サステナビリティレポート：P.23 CSR方針2 環境～生物多様性～>カバナンス・リスク管理>カバナンス・リスクマネジメント体制 サステナビリティレポート：P.34-35 CSR方針3 人権労働～人権～>カバナンス／戦略>推進体制／リスク サステナビリティレポート：P.39 CSR方針4 品質安全>カバナンス・リスク管理>当社の品質保証体制 サステナビリティレポート：P.46 CSR方針5 カバナンス 公正な企業活動～コーポレート・カバナンス～>体制 サステナビリティレポート：P.51 CSR方針5 カバナンス 公正な企業活動～コンプライアンス～>体制 サステナビリティレポート：P.53 CSR方針5 カバナンス 公正な企業活動～リスクマネジメント～>体制 |
| 2-25 | マイナスのインパクトの是正プロセス | サステナビリティレポート：P.34 CSR方針3 人権労働～人権～>カバナンス・リスク管理>推進体制 サステナビリティレポート：P.35 CSR方針3 人権労働～人権～>戦略>リスク |
| 2-26 | 助言を求める制度および懸念を提起する制度 | CG報告書：P.13 内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況 サステナビリティレポート：P.34 CSR方針3 人権労働～人権～>カバナンス・リスク管理>推進体制 サステナビリティレポート：P.35 CSR方針3 人権労働～人権～>戦略>リスク |
| 2-27 | 法規制遵守 | 重大な法令違反：なし ESGデータブック：P.48 カバナンス関連データ>コンプライアンス |
| 2-28 | 会員資格を持つ団体 | サステナビリティレポート：P.13 当社が賛同・参画している主な団体・イニシアティブ |
| ステークホルダー・エンゲージメント | | |
| 2-29 | ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ | サステナビリティレポート：P.12 ステークホルダー・エンゲージメント |
| 2-30 | 労働協約 | ESGデータブック：P.31 人権労働関連データ>労使関係 |
| GRI3:マテリアルな項目 2021 | | |
| マテリアルな項目に関する開示事項 | | |
| 3-1 | マテリアルな項目の決定プロセス | サステナビリティレポート：P.8 サステナビリティ推進体制>基本的な考え方・方針>CSR方針の策定 |
| 3-2 | マテリアルな項目のリスト | サステナビリティレポート：P.10 サステナビリティ推進体制>戦略>CSR方針とリスク・機会・事業戦略との関係 |
| 3-3 | マテリアルな項目のマネジメント | サステナビリティレポート：P.9 サステナビリティ推進体制>カバナンス>サステナビリティ推進体制の整備 |

| 番号 | 開示事項 | 掲載場所 |
|-----------------------|---|---|
| 項目別スタンダード | | |
| 201:経済パフォーマンス 2016 | | |
| 201-1 | 創出、分配した直接的経済価値 | 有価証券報告書：P.70 経理の状況 |
| 201-2 | 気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会 | 有価証券報告書：P.14 2サステナビリティに関する考え方及び取組 ＜(2)気候変動への対応（TCFD提言への取り組み）＞④ガバナンス・リスク管理 HP：サステナビリティ＞環境＞気候変動＞ガバナンス・リスク管理 |
| 201-3 | 確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度 | 有価証券報告書：P.95 退職給付関係 |
| 201-4 | 政府から受けた資金援助 | 政府から受けた資金援助：該当なし |
| 202:地域経済でのプレゼンス 2016 | | |
| 202-1 | 地域最低賃金に対する標準的新入社員給与の比率（男女別） | ESGデータブック：P.38 新入社員の給与 |
| 202-2 | 地域コミュニティから採用した上級管理職の割合 | ESGデータブック：P.37 現地採用者の登用、地域コミュニティから採用した上級管理職の割合 |
| 203:間接的な経済的インパクト 2016 | | |
| 203-1 | インフラ投資および支援サービス | インフラ投資および支援サービス：該当なし |
| 203-2 | 著しい間接的な経済的インパクト | — |
| 204:調達慣行 2016 | | |
| 204-1 | 地元サプライヤーへの支出の割合 | サステナビリティレポート：P.15 CSR方針1 調達＞ガバナンス・リスク管理 |
| 205:腐敗防止 2016 | | |
| 205-1 | 腐敗に関するリスク評価を行っている事業所 | 実施なし |
| 205-2 | 腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修 | サステナビリティレポート：P.49 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コンプライアンスへ～ 基本的な考え方・方針 ＜ 贈収賄・腐敗防止に関する方針の制定 |
| 205-3 | 確定した腐敗事例と実施した措置 | 確定した腐敗事例：なし |
| 206:反競争的行為 2016 | | |
| 206-1 | 反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置 | 事案なし |
| 207:税金 2019 | | |
| 207-1 | 税務へのアプローチ | サステナビリティレポート：P.50 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コンプライアンスへ～ 基本的な考え方・方針 ＜ 税務方針の制定 |
| 207-2 | 税務ガバナンス、管理、およびリスクマネジメント | サステナビリティレポート：P.53 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～リスクマネジメントへ～ 体制 サステナビリティレポート：P.53 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～リスクマネジメントへ～ 体制 |
| 207-3 | 税務に関連するステークホルダー・エンゲージメントおよび懸念への対処 | 税務政策（税制）に関する提言活動へのアプローチ：特になし サステナビリティレポート：P.50 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～コンプライアンスへ～ 基本的な考え方・方針 ＜ 税務方針の制定 |
| 207-4 | 国別の報告 | サステナビリティレポート：P.53 CSR方針5 ガバナンス 公正な企業活動 ～リスクマネジメントへ～ 体制 — |
| 301:原材料 2016 | | |
| 301-1 | 使用原材料の重量または体積 | 使用した再生不能原材料、使用した再生可能原材料：商取引上の機密情報を含むため非開示 ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| 301-2 | 使用したリサイクル材料 | 商取引上の機密情報を含むため非開示 |
| 301-3 | 再生利用された製品と梱包材 | 商取引上の機密情報を含むため非開示 |
| 302:エネルギー 2016 | | |
| 302-1 | 組織内のエネルギー消費量 | 暖房消費量、冷房消費量、蒸気消費量、販売した電力、販売した暖房、販売した冷房、販売した蒸気：なし ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 ESGデータブック：P.7 エネルギー使用、GHG排出（単体） ESGデータブック：P.9 エネルギー使用、GHG排出（国内連結） |
| 302-2 | 組織外のエネルギー消費量 | — |
| 302-3 | エネルギー原単位 | ESGデータブック：P.7 エネルギー使用、GHG排出（単体） ESGデータブック：P.9 エネルギー使用、GHG排出（国内連結） |
| 302-4 | エネルギー消費量の削減 | サステナビリティレポート：P.21 CSR方針2 環境 ～気候変動へ～ 戦略＞エネルギー使用量の削減 ESGデータブック：P.7 エネルギー使用、GHG排出（単体） ESGデータブック：P.9 エネルギー使用、GHG排出（国内連結） |
| 302-5 | 製品およびサービスのエネルギー必要量の削減 | 情報が入手困難（生産工程上、個別の計算が現状は困難） |
| 303:水と廃水 2018 | | |
| 303-1 | 共有資源としての水との相互作用 | サステナビリティレポート：P.29 CSR方針2 環境 ～水資源へ～ 戦略＞用水使用量の削減 サステナビリティレポート：P.29 CSR方針2 環境 ～水資源へ～ 戦略＞排水処理 ESGデータブック：P.2 環境関連 指標・目標 ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 ESGデータブック：P.22 水資源（単体） ESGデータブック：P.23 水資源（国内連結） ESGデータブック：P.24 水資源（海外連結） |
| 303-2 | 排水に関連するインパクトのマネジメント | ESGデータブック：P.25 水資源に関するマネジメント（海外連結）、水ストレス地域における活動状況、用水使用量（原単位） サステナビリティレポート：P.29 CSR方針2 環境 ～水資源へ～ 戦略＞排水処理 ESGデータブック：P.22 水資源（単体） |
| 303-3 | 取水 | ESGデータブック：P.23 水資源（国内連結） ESGデータブック：P.24 水資源（海外連結） ESGデータブック：P.25 水資源に関するマネジメント（海外連結）、水ストレス地域における活動状況 |
| 303-4 | 排水 | サステナビリティレポート：P.29 CSR方針2 環境 ～水資源へ～ 戦略＞用水使用量の削減 サステナビリティレポート：P.29 CSR方針2 環境 ～水資源へ～ 戦略＞排水処理 ESGデータブック：P.2 環境関連 指標・目標 ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 ESGデータブック：P.22 水資源（単体） ESGデータブック：P.23 水資源（国内連結） ESGデータブック：P.24 水資源（海外連結） ESGデータブック：P.25 水資源に関するマネジメント（海外連結）、水ストレス地域における活動状況 |
| 303-5 | 水消費 | サステナビリティレポート：P.29 CSR方針2 環境 ～水資源へ～ 戦略＞用水使用量の削減 ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 ESGデータブック：P.22 水資源（単体） ESGデータブック：P.23 水資源（国内連結） ESGデータブック：P.24 水資源（海外連結） ESGデータブック：P.25 用水使用量（原単位） |
| 304:生物多様性 2016 | | |
| 304-1 | 保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト | — |
| 304-2 | 活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト | — |
| 304-3 | 生息地の保護・復元 | — |
| 304-4 | 事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種 | — |

| 番号 | 開示事項 | 掲載場所 |
|----------------------------|---|--|
| 305:大気への排出 2016 | | |
| 305-1 | 直接的なGHG排出（スコープ1） | 生物由来の➡GHG排出量：なし |
| | | サステナビリティレポート：P.22 CSR方針2 環境 ～気候変動～> 戦略> GHG排出量の削減 |
| | | ESGデータブック：P.2 環境関連 指標・目標 |
| | | ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| | | ESGデータブック：P.7 エネルギー使用、GHG排出（単体） |
| | | ESGデータブック：P.9 エネルギー使用、GHG排出（国内連結） |
| 305-2 | 間接的なGHG排出（スコープ2） | ESGデータブック：P.11 エネルギー使用、GHG排出（海外連結） |
| | | サステナビリティレポート：P.22 CSR方針2 環境 ～気候変動～> 戦略> GHG排出量の削減 |
| | | ESGデータブック：P.2 環境関連 指標・目標 |
| | | ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| | | ESGデータブック：P.7 エネルギー使用、GHG排出（単体） |
| | | ESGデータブック：P.9 エネルギー使用、GHG排出（国内連結） |
| 305-3 | その他の間接的なGHG排出（スコープ3） | ESGデータブック：P.11 エネルギー使用、GHG排出（海外連結） |
| | | 生物由来のCO2排出量：下記データに含まれる |
| | | ESGデータブック：P.8 エネルギー使用、GHG排出（単体） |
| | | ESGデータブック：P.10 エネルギー使用、GHG排出（国内連結） |
| | | ESGデータブック：P.12 エネルギー使用、GHG排出（海外連結） |
| | | ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| 305-4 | 温室効果ガス（GHG）排出原単位 | ESGデータブック：P.7 エネルギー使用、GHG排出（単体） |
| | | ESGデータブック：P.9 エネルギー使用、GHG排出（国内連結） |
| | | ESGデータブック：P.11 エネルギー使用、GHG排出（海外連結） |
| | | サステナビリティレポート：P.22 CSR方針2 環境 ～気候変動～> 戦略> GHG排出量の削減 |
| | | ESGデータブック：P.2 環境関連 指標・目標 |
| | | ESGデータブック：P.7,8 エネルギー使用、GHG排出（単体） |
| 305-5 | 温室効果ガス（GHG）排出量の削減 | ESGデータブック：P.9,10 エネルギー使用、GHG排出（国内連結） |
| | | ESGデータブック：P.11,12 エネルギー使用、GHG排出（海外連結） |
| | | ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| | | ESGデータブック：P.16 大気汚染（単体、国内連結） |
| | | なし |
| | | ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| 306:廃棄物 2020 | | |
| 306-1 | 廃棄物の発生と廃棄物関連の著しいインパクト | サステナビリティレポート：P.27 CSR方針2 環境 ～汚染・廃棄物～> 戦略> 廃棄物の有効利用 |
| | | ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| | | ESGデータブック：P.17 バリューチェーンを通じた廃棄物の発生の概要 |
| | | サステナビリティレポート：P.19 CSR方針2 環境 ～環境マネジメント～> ガバナンス・リスク管理> 推進体制 |
| | | サステナビリティレポート：P.27 CSR方針2 環境 ～汚染・廃棄物～> 戦略> 廃棄物の有効利用 |
| | | ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| 306-2 | 廃棄物関連の著しいインパクトの管理 | ESGデータブック：P.17 バリューチェーンを通じた廃棄物の発生の概要 |
| | | ESGデータブック：P.18 廃棄物（単体） |
| | | ESGデータブック：P.19 廃棄物（国内連結） |
| | | サステナビリティレポート：P.27 CSR方針2 環境 ～汚染・廃棄物～> 戦略> 廃棄物の有効利用 |
| | | ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| | | ESGデータブック：P.17 バリューチェーンを通じた廃棄物の発生の概要 |
| 306-3 | 発生した廃棄物 | ESGデータブック：P.18 廃棄物（単体） |
| | | ESGデータブック：P.19 廃棄物（国内連結） |
| | | サステナビリティレポート：P.27 CSR方針2 環境 ～汚染・廃棄物～> 戦略> 廃棄物の有効利用 |
| | | ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| | | ESGデータブック：P.17 バリューチェーンを通じた廃棄物の発生の概要 |
| | | ESGデータブック：P.18 廃棄物（単体） |
| 306-4 | 処分されなかった廃棄物 | ESGデータブック：P.19 廃棄物（国内連結） |
| | | サステナビリティレポート：P.27 CSR方針2 環境 ～汚染・廃棄物～> 戦略> 廃棄物の有効利用 |
| | | ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| | | ESGデータブック：P.17 バリューチェーンを通じた廃棄物の発生の概要 |
| | | ESGデータブック：P.18 廃棄物（単体） |
| | | ESGデータブック：P.19 廃棄物（国内連結） |
| 306-5 | 処分された廃棄物 | ESGデータブック：P.19 廃棄物（国内連結） |
| | | サステナビリティレポート：P.27 CSR方針2 環境 ～汚染・廃棄物～> 戦略> 廃棄物の有効利用 |
| | | ESGデータブック：P.3 事業活動における環境への影響：2024年度 |
| | | ESGデータブック：P.17 バリューチェーンを通じた廃棄物の発生の概要 |
| | | ESGデータブック：P.18 廃棄物（単体） |
| | | ESGデータブック：P.19 廃棄物（国内連結） |
| 308:サプライヤーの環境面のアセスメント 2016 | | |
| 308-1 | 環境基準により選定した新規サプライヤー | — |
| 308-2 | サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置 | — |
| 401:雇用 2016 | | |
| 401-1 | 従業員の新規雇用と離職 | ESGデータブック：P.36 新規採用、継続就業、離職 |
| 401-2 | フルタイム従業員には支給され、有期雇用の従業員やパートタイム従業員には支給されない手当 | サステナビリティレポート：P.33 CSR方針3 人権労働 ～人的資本～> 戦略> <多様性の尊重と働きやすい職場づくり>> 非正規従業員に対する公正な処遇・評価 |
| 401-3 | 育児休暇 | ESGデータブック：P.28 育児支援 |
| | | 有価証券報告書：P.9 従業員の状況> 管理職に占める女性労働者の割合、男性労働者の育児休業取得率及び労働者の男女の賃金の差異 |
| | | サステナビリティレポート：P.33 CSR方針3 人権労働 ～人的資本～> 戦略> <多様性の尊重と働きやすい職場づくり>> 働きやすい環境整備の取り組み |
| 402:労使関係 2016 | | |
| 402-1 | 事業上の変更に関する最低通知期間 | 転居を伴う異動にあたっては、原則として1ヵ月前までに本人に通知を行っている |
| 403:労働安全衛生 2018 | | |
| 403-1 | 労働安全衛生マネジメントシステム | サステナビリティレポート：P.37 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生・健康～> 戦略> 事業機会の増大 |
| | | サステナビリティレポート：P.40 CSR方針4 品質安全> ガバナンス・リスク管理> 化学物質の関連法規と当社の対応 |
| | | サステナビリティレポート：P.41 CSR方針4 品質安全> ガバナンス・リスク管理> 製品リスク評価（化学物質のリスクアセスメント） |
| | | ESGデータブック：P.30 事業所別人数及び安全衛生委員会設置の有無（2024年度末） |
| | | サステナビリティレポート：P.37 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生・健康～> 戦略> 危険性の特定、リスク評価、事故調査の仕組み |
| | | サステナビリティレポート：P.38 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生・健康～> 戦略> 一連のプロセスを改善する仕組み |
| 403-2 | 危険性（ハザード）の特定、リスク評価、事故調査 | サステナビリティレポート：P.41 CSR方針4 品質安全> ガバナンス・リスク管理> 製品リスク評価（化学物質のリスクアセスメント） |
| | | — |
| | | サステナビリティレポート：P.38 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生・健康～> 戦略> 従業員が危険性を報告する仕組み |
| | | サステナビリティレポート：P.38 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生・健康～> 戦略> 従業員への安全衛生に関する研修 |
| | | サステナビリティレポート：P.38 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生・健康～> 戦略> 従業員の健康管理 |
| | | ESGデータブック：P.30 健康 |
| 403-3 | 労働衛生サービス | — |
| | | サステナビリティレポート：P.38 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生・健康～> 戦略> 従業員が危険性を報告する仕組み |
| 403-4 | 労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション | サステナビリティレポート：P.38 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生・健康～> 戦略> 従業員への安全衛生に関する研修 |
| 403-5 | 労働安全衛生に関する労働者研修 | サステナビリティレポート：P.38 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生・健康～> 戦略> 従業員の健康管理 |
| 403-6 | 労働者の健康増進 | ESGデータブック：P.30 健康 |
| 403-7 | ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と軽減 | — |
| 403-8 | 労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者 | ESGデータブック：P.29 労働災害 |
| | | ESGデータブック：P.30 事業所別人数及び安全衛生委員会設置の有無（2024年度末） |
| 403-9 | 労働関連の傷害 | サステナビリティレポート：P.37 CSR方針3 人権労働 ～労働安全衛生・健康～> 戦略> 危険性の特定、リスク評価、事故調査の仕組み |
| | | ESGデータブック：P.29 労働災害 |
| 403-10 | 労働関連の疾病・体調不良 | ESGデータブック：P.29 労働災害 |
| 404:研修と教育 2016 | | |
| 404-1 | 従業員一人あたりの年間平均研修時間 | ESGデータブック：P.39 研修時間 |
| 404-2 | 従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム | サステナビリティレポート：P.32 CSR方針3 人権労働 ～人的資本～> 戦略> 人的資本向上の取り組み> キャリア開発の推進 |
| 404-3 | 業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合 | ESGデータブック：P.39 業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合 |

| 番号 | 開示事項 | 掲載場所 |
|----------------------------|---|--|
| 405:ダイバーシティと機会均等 2016 | | |
| 405-1 | ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ | 有価証券報告書：P.9 従業員の状況＞管理職に占める女性労働者の割合、男性労働者の育児休業取得率及び労働者の男女の賃金の差異 |
| | | 有価証券報告書：P.52 役員の状況＞役員一覧 |
| | | CG報告書：P.1 補充原則 2－4 ①：中核人材の登用等における多様性の確保＞多様性の確保の自主的かつ測定可能な目標および状況 |
| | | ESGデータブック：P.33 男女別従業員数 |
| | | ESGデータブック：P.37 女性の登用 |
| 405-2 | 基本給と報酬の男女比 | ESGデータブック：P.37 障がい者雇用 |
| | | 有価証券報告書：P.9 従業員の状況＞労働者の男女の賃金の差異 |
| 406:非差別 2016 | | |
| 406-1 | 差別事例と実施した是正措置 | — |
| 407:結社の自由と団体交渉 2016 | | |
| 407-1 | 結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー | サステナビリティレポート：P.16 CSR方針1 調達＞戦略＞サプライヤーアセスメントの実施 |
| 408:児童労働 2016 | | |
| 408-1 | 児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー | サステナビリティレポート：P.16 CSR方針1 調達＞戦略＞サプライヤーアセスメントの実施 |
| 409:強制労働 2016 | | |
| 409-1 | 強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー | サステナビリティレポート：P.16 CSR方針1 調達＞戦略＞サプライヤーアセスメントの実施 |
| 410:保安慣行 2016 | | |
| 410-1 | 人権方針や手順について研修を受けた保安要員 | — |
| 411:先住民族の権利 2016 | | |
| 411-1 | 先住民族の権利を侵害した事例 | — |
| 413:地域コミュニティ 2016 | | |
| 413-1 | 地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所 | HP：サステナビリティ＞社会＞社会貢献活動 |
| | | サステナビリティレポート：P.14 サステナビリティ推進体制＞社会貢献活動 |
| 413-2 | 地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在化しているもの、潜在的なもの）を及ぼす事業所 | — |
| 414:サプライヤーの社会面のアセスメント 2016 | | |
| 414-1 | 社会的基準により選定した新規サプライヤー | 該当するサプライヤー：なし |
| 414-2 | サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置 | — |
| 415:公共政策 2016 | | |
| 415-1 | 政治献金 | ESGデータブック：P.48 コンプライアンス |
| 416:顧客の安全衛生 2016 | | |
| 416-1 | 製品・サービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価 | 重要な製品およびサービスのカテゴリーのうち、安全衛生インパクトの評価を改善のために行っているものの割合：100% |
| | | サステナビリティレポート：P.39 CSR方針4 品質安全＞ガバナンス・リスク管理＞当社の品質保証体制 |
| 416-2 | 製品・サービスの安全衛生インパクトに関する違反事例 | サステナビリティレポート：P.40 CSR方針4 品質安全＞ガバナンス・リスク管理＞原料から製品までの品質管理 |
| | | 違反事例：なし |
| 417:マーケティングとラベリング 2016 | | |
| 417-1 | 製品・サービスの情報とラベリングに関する要求事項 | 重要な製品およびサービスのカテゴリーのうち、組織が定める手順の対象であり、手順の遵守評価を行っているものの割合：100% |
| | | 食品向け製品（日本国内向け）については、アレルギーに関する情報を製品ラベルに記載。 |
| | | サステナビリティレポート：P.39 CSR方針4 品質安全＞ガバナンス・リスク管理＞顧客とのコミュニケーション |
| | | サステナビリティレポート：P.40 CSR方針4 品質安全＞ガバナンス・リスク管理＞化学物質の関連法規と当社の対応 |
| 417-2 | 製品・サービスの情報とラベリングに関する違反事例 | 違反事例：なし |
| 417-3 | マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例 | 違反事例：なし |
| 418:顧客プライバシー 2016 | | |
| 418-1 | 顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立 | 不服申立：なし |